



Tufin Orchestration Suite

ネットワーク セキュリティ ポリシー オークストレーション

ヘテロジニアスな物理ネットワークおよびハイブリッド クラウド プラットフォーム全体にわたり、ビジネスの俊敏性とセキュリティを調和させる

ネットワーク セキュリティ ポリシー オークストレーション市場をリードするプロバイダーである Tufin は、世界中の大企業や大規模ネットワーク事業者がセキュリティを強化しつつ俊敏性を高めることのできるよう、ポリシー ベースで設定の変更要求を自動化するアプローチの製品開発に取り組んでいます。アプリケーションやファイアウォールなどに対し、Tufin の提供するセキュリティ ポリシーの統一や高度な自動化機能を適用することで、ビジネスの俊敏性を高め、手作業によるミスをなくし、コンプライアンスを常に徹底させることが可能になります。

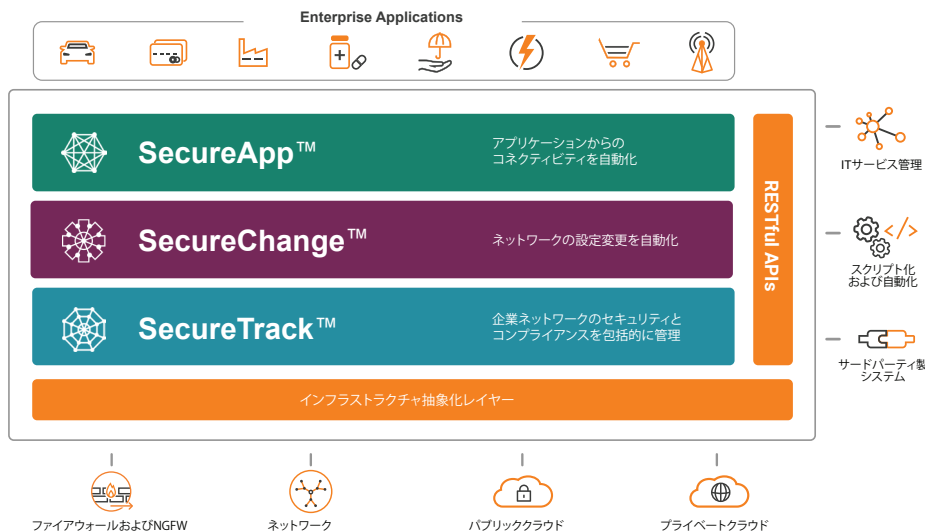
ネットワーク セキュリティ ポリシー オークストレーションによる俊敏性とセキュリティの確保：

- 日単位ではなく分単位でセキュリティ設定を変更**
 - さまざまなベンダー製品やプラットフォームにわたりエンド ツー エンドで設定変更を自動化することで、俊敏性を強化
 - 設定の変更計画やプロビジョニング、検証の自動化によってミスが回避され、生産性が向上
 - ヘテロジニアスなネットワーク全体にわたりアプリケーションの接続状態を管理し、ビジネスの継続性を確保
- セキュリティ標準に対する継続的なコンプライアンスを徹底**
 - プロアクティブなリスク分析や、ハイリスクで冗長なルールの自動廃止により、セキュリティ違反を排除
 - 監査の準備時間を最大 70% 短縮
 - 業界の各種法規制 (PCI DSS、GDPR、HIPAA、SOX、NERC CIP など) に対するコンプライアンスを簡素化
- ハイブリッド ネットワークの管理の複雑さを軽減**
 - 自社のファイアウォール、プライベートクラウド、およびパブリック クラウドの全体にわたって、セキュリティ ポリシーを一元管理可能
 - 正確なトポロジー マップや分析により、ネットワークやアプリケーションの安全な接続状態を維持
 - ネットワーク セグメンテーションの集中制御により、攻撃対象領域を削減

Tufin は、今日の企業ネットワークにおける以下の課題の解決をお手伝いします。

- 多様化
- 設定変更
- サイバーセキュリティ
- コンプライアンス
- 接続状態

Tufin Orchestration Suite™



実施するセキュリティ設定変更の規模や複雑さによりますが、今は小規模な変更なら5分程度で、大規模な変更でも約1時間半で完了可能になりました。Tufin のポリシー アナライザーを利用し、ポリシー ベースで設定変更を計画することで、極めて容易にサーバーを無効化できるようになります。

Fujitsu TDS GmbH
ネットワークセキュリティ管理者

セキュリティの設定変更をエンド ツー エンドで自動化

自社のファイアウォールおよびハイブリッド クラウド プラットフォーム全体を網羅するアクセス設定の変更を自動化することで、生産性が向上すると同時に設定ミスがなくなります。この設定変更プロセスは柔軟な構成が可能で、すべて記録されます。これには、プロアクティブなリスク分析、最適な設定変更計画、自動プロビジョニング、アクセス検証などのプロセスが含まれます。

Unified Security Policy

下記の図は、IPアドレスやセキュリティグループに基づくゾーンをベースとする集中的セグメンテーションマトリックスの一例です。ブラックリストとしても、またホワイトリストとしても設定することができます。Unified Security Policy のマトリックスを設定し、これに沿ったポリシーを実行することによってセキュリティ態勢が強化され、法規制上の要件を満たすことが可能になります。このマトリックスは、さまざまなベンダー製品やプラットフォームにわたってハイリスクなアクセスを特定し、これに対処するための中央コンソールとして機能します。また、アクセス設定変更のリスクをプロアクティブに分析することもできます。

From	To	Amsterdam_Ext	Amsterdam_SiteA	Amsterdam_SiteB	London	p_DataCenter	p_PM	p_RnD	p_Sales	TexasVPN users	Toronto
Amsterdam_Ext											
Amsterdam_SiteA											
Amsterdam_SiteB											
London											
p_DataCenter											
p_PM											
p_RnD											
p_Sales											
TexasVPN users											
Toronto											
Virtual_DC-01											
Virtual_DC-02											

●企業全体にわたるUnified Security Policyのゾーンマトリックス●

コンプライアンスと監査への対応

中央のコンソールからリアルタイムで変更内容（変更者、変更時期、変更理由、監査証跡一式、監査用レポートなど）をトラッキングし、社内のセキュリティポリシーや社外/業界の各種規制に対するコンプライアンスを徹底させることができます。Tufinのセキュリティ設定変更自動化によるコンプライアンスの徹底は、あらゆるアクセス要求に対するプロアクティブなリスク分析や、変更の自動認証/検証機能にも支えられています。

セキュリティポリシーを一元管理

物理ネットワークおよびハイブリッドクラウドプラットフォーム全体にわたり、セキュリティポリシーやネットワークの接続状態を視覚的に把握し、管理できます。Tufinの中央コンソールには、さまざまなベンダー製品やプラットフォームを網羅するポリシーを分析、検索、そして最適化する機能が用意されています。また、精度の高いインタラクティブな次世代ネットワークトポロジーマップにより、接続状態の分析やトラブルシューティングを簡単に実行することもできます。

Tufin について

Tufin® は、ネットワークセキュリティポリシーオーケストレーション分野の最大手として、Forbes Global 2000 の上位 50 社の半数を超える企業に優れた製品を提供しています。世界でも規模や複雑さが最大級の（何千台ものファイアウォールやネットワーク機器、新興のハイブリッドクラウドインフラストラクチャで構成される）ネットワークが存在する中、Tufin はその管理の簡素化に取り組んでいます。すでに数々の実績を誇る Tufin Orchestration Suite™ は、絶え間なく変わるビジネス需要を前にして、堅牢なセキュリティ態勢を維持しつつ俊敏性を高めることを目指している多くの企業で採用されています。Tufin の製品によって、攻撃対象領域を減らす、あるいはアプリケーションが安全かつ確実に接続されていることの視認性を高めるというニーズを満たすことが可能になります。さらに、ネットワークセキュリティの自動化機能によって、設定変更をわずか数分で完了できるほか、プロアクティブなリスク分析やポリシーの継続的なコンプライアンスも実行されます。Tufin は、あらゆる業界や地域の 2,100 社を超える顧客を抱えており、その製品と技術は米国やその他の国々で特許を取得しています。詳しくは、Web サイト www.tufin.com をご覧ください。

“ 当社のマネージメントチームは、Tufin の採用による改善に大変満足しています。設定変更プロセスが遅すぎるという苦情が減っただけでなく、変更頻度の改善や、変更の複雑さ（通常は 1 つのアプリケーションあたり 10 ~ 15 件の新規接続の設定変更が伴う）、変更プロセスのボトルネックを視覚的に把握できるようになりました ”

RWE Supply & Trading (RWEST)
ネットワーク運用エキスパート

技術 / インテグレーション
パートナー

